

2020年度 課題研究指導実施方針

教 員 名	生田 泰亮
指 導 分 野	<p>地域振興や地域活性化という課題を前提に、企業の事業活動や自治体の政策について研究する。研究対象については「地域（性）」を重視し、理論・方法としては「経営経済学」ということになるので、留意されたい。</p> <p>(1) 地域の産業振興のための企業や自治体の政策、戦略の研究          地域の諸条件や地域資源を基盤としたビジネス・モデルとこれを包含する産業クラスターを視野に入れながら、企業の事業を構想する。商品開発やマーケティングなどを学ぶこととなる。また、自治体が地域企業、地域産業を支援するためにどのような政策を打ち出していくかについても考えていく。</p> <p>(2) その他、上記(1)に関する分野          地場産業、伝統産業に関する事業戦略やマーケティング          地域企業や自治体の人材育成やキャリア形成          「観光」に関わる企業や自治体の政策や戦略</p>
指 導 方 針 (指導の概要・日程等)	<p>[修士論文]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営経済学を学び「事物に対する有効な思考法」を形成すること。</li> <li>・ 「常になぜかを問う」姿勢、旺盛な探究心を持って研究に励むこと。</li> <li>・ 経営学、経済学に関する基礎的な知識を有していること。</li> <li>・ 「地域企業特論」を履修していること。</li> <li>・ 指導は、進捗状況に応じた課題提出、および質疑応答が基本となる。</li> <li>・ 指導の具体的な日程については、学生との相談で決める。</li> <li>・ 履修登録の前に必ず研究室に相談に来ること（研究テーマや研究方法、研究計画など、事前に面談する）。</li> </ul> <p>[研究調査]          指導方針としては、基本的に修士論文と同じである。</p>